

ポルトガル展 7/2(金)～9/26(日)

長崎開港の発端となったポルトガル船の来航から450周年を記念し、出島の始まりであるポルトガル時代の出島に焦点を当てた企画展。

出島はなぜ造られ、ここで何があったのか、築造当初の出島に思いをはせてみませんか。

【時間】 午前8時～午後9時

※最終入場は午後8時40分

【場所】 出島 筆者蘭人部屋 2階ほか

【内容】 出島築造の経緯、南蛮貿易、南蛮文化のほか、食文化、伝統工芸など現代につながるポルトガルの魅力をあわせて紹介

【費用】 無料(出島入場料が必要)

【その他】 7月2日(金)は午後1時開場



ウンスカルタ



ガロ



ポルトガル甲冑
橋十八親和銀行所蔵



景德鎮製染付瓶(ケンディ)



金平糖



狩野道味作 南蛮屏風(部分)
ポルトガル国立古美術館所蔵

▶ 学芸員が解説します!

ポルトガル時代の 出島

【期日】 7月16日(金)

8月20日(金)

9月17日(金)

【時間】 午後3時～4時

【集合】 出島総合案内所前

【申込】 不要



狩野道味作 南蛮屏風(部分)
ポルトガル国立古美術館所蔵

出島の はじまり



©Filipa Brito Rabelo Boat (ラベロボート)

同時開催

姉妹都市ポルト 世界遺産の街並み写真展

昭和53年の姉妹都市提携締結以来、約40年の長きにわたり交流を続けている、ポルトガル北部のポルト市の美しい街並みを写真で紹介します。

【場所】 出島 旧長崎内外クラブ2階

●問い合わせ●
出島復元整備室
☎ 829-1194

〈 告 告 〉